

# ティーチング・ポートフォリオ

筑波学院大学 経営情報学部 ビジネスデザイン学科  
パンタ ポーラ

## 教育の責任

私の専門は情報学(データサイエンス、データベース、情報システム、ネットワークセキュリティ)であり、筑波学院大学経営情報学部ビジネスデザイン学科において、主としてプログラミング、ネットワーク、データベースおよび情報セキュリティに関する科目を担当しています。2023年度現在の担当科目とその概略は以下のとおりです。

科目名	対象 学年	受講 人数*	授業 形態	必修 選択	科目区分 (カリキュラムにおける位置づけ)
情報基礎 (A, B)	1	2	講義・ 演習	必須	入門科目 ILA クラス(英語)
データベース	3	6	講義・ 演習	選択	専門基礎 (情報デザイン)
プログラミング E (Python)	3	5	講義・ 演習	選択	専門基礎 (情報デザイン)
情報システム	3	1	講義	選択	専門基礎 (情報デザイン)
ネットワーク活用(1,2) (A, B)	2-4	18	講義・ 演習	選択	専門基礎 (情報デザイン)
情報活用と危機管理	2	※†	講義・ 演習	選択	専門基礎 (情報デザイン)
情報デザイン特論Ⅲ(データサイエンス入門)	3	※	講義・ 演習	選択	専門基礎 (情報デザイン)
コンピュータ言語入門 B (VBA マクロ)	3	※	講義・ 演習	選択	専門基礎 (情報デザイン)
アドバンスドプログラミング (機械学習)	3	※	講義・ 演習	選択	専門基礎 (情報デザイン)
情報科学入門	4	※	講義	選択	専門基礎 (情報デザイン)
卒業研究	4	5	講義	必須	専門基礎 (情報デザイン)

※2023年4月18現在、受講人数未定

†教員3名がオムニバス形式で分担

## **教育の理念**

情報科学分野の科目においては、情報通信技術(ICT)を構成する要素を理解し、実生活の中で役に立つ道具とするために必要な基本的な知識や技能の修得を目指します。

プログラミング、データサイエンス、データベース、ネットワークセキュリティなどの基本的な知識や技能を通して問題を解決する能力を引き出し、21世紀を生きるために必要なコンピテンシーを有する人材を輩出するために努めています。

ビッグデータ・AI時代の到来により、「数理/データサイエンス/AI」のスキルが重要になっている。学生はこれらを活用し、社会の様々な問題解決に貢献できるようにスキル及び考え方を身につけてほしいです。

## **教育の方法**

該当する科目の基本知識や技術を身に着くように、出席課題を出して、解けてもらうようにします。その内、自分で考えて問題を解決する力を伸ばすような課題もあります。個人で解決する課題や数人のチーム内でのグループワークとして対応する課題もあります。資格に関係のある科目の場合、過去問及び模擬試験の練習をさせます。

授業では教科書、参考書、講義ノートに書かれた内容をベースにして、いろんな業界の実例を挙げながら学生には履修している科目の応用の面も知ってもらっています。小テストやレポート提出の時に技術的な内容のみではなく、表現力、プレゼンテーション力も磨くように指導しています。ICTの内容ですので講義の内容に相応しいインターネットのWebサイト、コンテンツなど、適宜紹介します。

## **教育の成果 および 今後の目標**

詳細は「授業改善報告書」を参照。

## **参考資料**

1. 教科書、参考書が決められた場合、各科目のシラバス参照
2. 講義ノート（学外非公開）
3. 講義中、必要に応じて内容に相応しいインターネットのWebサイト、コンテンツなど

2023年7月22日現在